

I 観 光 動 向

1 概 要

(1) 観光客数

本市の入込観光客数は、平成9年(1997年)には、NHK大河ドラマ「毛利元就」の放映や「グリーンフェスタひろしま'97」などの大型イベントの開催に加え、「原爆ドームの世界文化遺産登録」(平成8年(1996年)12月)による注目の高まりなどにより、初めて1,000万人を突破し、1,023万5千人を記録した。その後、平成16年(2004年)までは、900万人台で推移していたが、平成17年(2005年)には、広島県大型観光キャンペーンの実施に伴い、8年ぶりに1,000万人を突破し、その後は1,000万人以上を維持している。

平成23年(2011年)は、九州新幹線が全線開通するとともに、山陽自動車道と広島高速のネットワーク化による利便性向上が浸透し、対前年比1.0%増の1,067万3千人となった。

平成24年(2012年)は、NHK大河ドラマ「平清盛」を活用した観光振興事業などに取り組み、入込観光客数は対前年比1.9%増の1,087万3千人となった。

平成25年(2013年)は、「ひろしま菓子博2013」の開催や、「広島県デスティネーションキャンペーン」の取組などにより、観光客の増加に努めた結果、入込観光客数は、対前年比5.9%増加の1,151万3千人となった。

平成26年(2014年)は、「瀬戸内しまのわ2014」や「JR西日本重点送客キャンペーン」の取組、旧広島市民球場跡地を活用したイベントの実施などに加え、球団史上最多となる観客動員数を記録したカープ球団人気の高まりも重なり、対前年比1.2%増の1,165万2千人となった。

平成27年(2015年)は、各種被爆70周年事業の開催や新白島駅の開業に加え、前年に引き続き球団史上最多となる観客動員数を記録したカープ球団人気の高まりも重なり、対前年比3.0%増加の1,199万7千人となり、5年連続して過去最高を更新した。(表I-1)

(2) 修学旅行生

修学旅行生数は、平成3年(1991年)までは50万人台で推移していたが、それ以降、児童・生徒数の減少や修学旅行の多様化などにより減少傾向にあったことから、平成16年度(2004年度)に、修学旅行誘致専任職員を配置し、全国の学校や旅行会社等に対する個別誘致活動を開始した。こうした取組の結果、それまでの減少傾向に歯止めがかかり、平成20年(2008年)以降は、30万人以上を維持している。

平成23年(2011年)は、東日本大震災の発生により、修学旅行先が東日本から相次いで本市に変更になり、修学旅行生数は、平成16年(2004年)以降で最高となる32万7千人となった。

平成24年(2012年)は、東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染に対する懸念などもある程度払しょくされたこともあり、当初の計画どおり、行き先を東日本へ戻した学校があったものの、誘致活動を強化し、全国の学校や旅行会社に対する積極的な個別誘致活動に取り組んだ結果、前々年並みの31万3千人となった。

平成25年(2013年)は、前年度に引き続き積極的な個別誘致活動に取り組み、対前年比1.0%増の31万6千人となった。

平成26年(2014年)は、9月以降、平和記念資料館の東館が改修工事で閉館されているにもかかわらず、対前年比3.5%減の30万5千人にとどまった。

平成27年(2015年)は、7月末から8月上旬にかけて山口県にて第23回世界スカウトジャンボリーが開催され、約2万5千人が平和記念資料館を訪れたことから、対前年比9.8%増の33万5千人となった。(表I-1)

(3) 外国人観光客

外国人観光客数は、平成 15 年（2003 年）から官民あげての外国人観光客誘致事業である国のビジット・ジャパン・キャンペーン（V J C）が開始され、平成 16 年（2004 年）には 20 万人を突破、その後も V J C 事業の推進により、連続して過去最高を更新し、平成 19 年（2007 年）には初めて 30 万人を突破した。しかしながら、平成 20 年（2008 年）に、世界金融危機による景気後退と円高急進の影響を受けて、それまでの増加傾向から足踏み状態となった。

平成 22 年（2010 年）は、2 月から 3 月にかけて A P E C（アジア太平洋経済協力）広島高級実務者会合が開催されるとともに、V J C 事業として米国・豪州・韓国・中国・台湾を対象に、旅行会社への観光説明会や商談会の開催、視察の受入れなどを行うことにより、対前年比 11.5% 増の 33 万 9 千人となったが、平成 23 年（2011 年）には、東日本大震災の影響があり、対前年比 18.3% 減の 27 万 7 千人となった。

平成 24 年（2012 年）は、本市が観光庁の「訪日外国人旅行者の受入環境整備事業」において、外国人旅行者受入れの中核的な役割を担う戦略拠点に選定され、外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」を設置するなど受入環境の整備を進めるとともに、これまで同様 V J C 事業や旅行会社等へのプロモーション活動を実施した結果、対前年比 31.0% 増の 36 万 3 千人となった。

平成 25 年（2013 年）は、円安の影響や東南アジアを中心としたビザ発給要件の緩和などの訪日旅行を促進する環境が整い、日本全体でも増加傾向にある中で、中国運輸局や広島県と連携し、プロモーション活動を積極的に展開するとともに、フリーWi-Fi 環境の整備など外国人観光客の受入環境の充実に向けた取組を進めたことにより、対前年比 46.0% 増で過去最高の 53 万人となった。

平成 26 年（2014 年）は、前年からの円安基調に加え、東京オリンピック・パラリンピックの開催決定や、「和食」が世界的な評価を受けるなど（※）、訪日観光に高い関心が集まる中、外国人観光客に信頼の高い旅行口コミサイト等で高評価を得ている 2 つの世界遺産を中心としたプロモーションや、フリーWi-Fi 等の環境整備に取り組み、対前年比 24.0% 増で過去最高の 65 万 7 千人となった。（※）平成 25 年 12 月 ユネスコ無形文化遺産登録

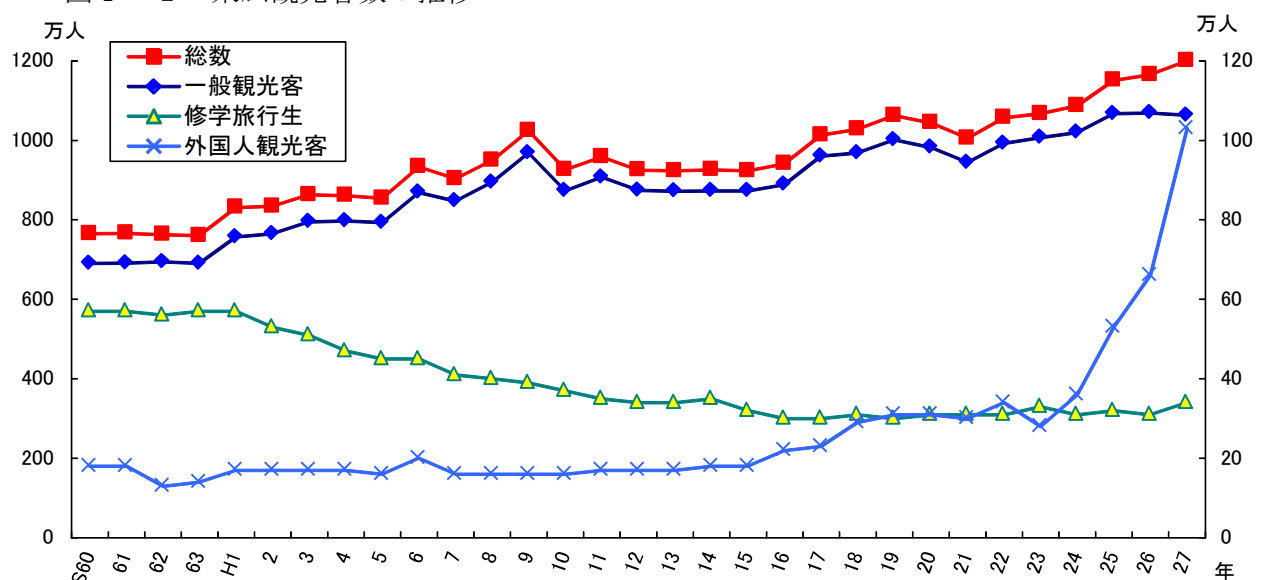
平成 27 年（2015 年）は、訪日外国人旅行者数が 1,000 万人を超える等、外国人旅行者が増加する中、外国人のインバウンド対策として、中国運輸局や広島県と連携し、台湾・中国・フランス等を対象に、現地旅行業者等の招へいなどプロモーション活動を積極的に展開するとともに、大型クルーズ船の寄港誘致や、フリーWi-Fi 環境の整備など外国人観光客の受入環境の充実を進め、国の増加率（47.1%）を超える、対前年比 56.6% の大幅増により、初めて 100 万人の大台を突破し、102 万 9 千人となった。

表 I - 1 来広観光客数の推移

単位：千人，％

年	総 数		内 訳					
			一般観光客		修学旅行生		外国人観光客	
		前年比		前年比		前年比		前年比
昭和 60(1985)	7,645		6,896		566		183	
61(1986)	7,656	100.1	6,914	100.3	566	100.0	176	96.2
62(1987)	7,633	99.7	6,936	100.3	563	99.5	134	76.1
63(1988)	7,602	99.6	6,897	99.4	570	101.2	135	100.7
平成元(1989)	8,306	109.3	7,567	109.7	567	99.5	172	127.4
2(1990)	8,342	100.4	7,648	101.1	528	93.1	166	96.5
3(1991)	8,631	103.5	7,950	103.9	513	97.2	168	101.2
4(1992)	8,613	99.8	7,972	100.3	470	91.6	171	101.8
5(1993)	8,541	99.2	7,934	99.5	451	96.0	156	91.2
6(1994)	9,334	109.3	8,691	109.5	446	98.9	197	126.3
7(1995)	9,034	96.8	8,467	97.4	412	92.4	155	78.7
8(1996)	9,494	105.1	8,940	105.6	399	96.8	155	100.0
9(1997)	10,235	107.8	9,684	108.3	389	97.5	162	104.5
10(1998)	9,259	90.5	8,726	90.1	372	95.6	161	99.4
11(1999)	9,581	103.5	9,065	103.9	349	93.8	167	103.7
12(2000)	9,252	96.6	8,739	96.4	343	98.3	170	101.8
13(2001)	9,233	99.8	8,719	99.8	341	99.4	173	101.8
14(2002)	9,259	100.3	8,730	100.1	346	101.5	183	105.8
15(2003)	9,231	99.7	8,734	100.0	317	91.6	180	98.4
16(2004)	9,406	101.9	8,887	101.8	302	95.3	217	120.6
17(2005)	10,131	107.7	9,599	108.0	301	99.7	231	106.5
18(2006)	10,277	101.4	9,678	100.8	305	101.3	294	127.3
19(2007)	10,624	103.4	10,014	103.5	298	97.7	312	106.1
20(2008)	10,435	98.2	9,818	98.0	307	103.0	310	99.4
21(2009)	10,048	96.3	9,439	96.1	305	99.3	304	98.1
22(2010)	10,571	105.2	9,918	105.1	314	103.0	339	111.5
23(2011)	10,673	101.0	10,069	101.5	327	104.1	277	81.7
24(2012)	10,873	101.9	10,197	101.3	313	95.7	363	131.0
25(2013)	11,513	105.9	10,667	104.6	316	101.0	530	146.0
26(2014)	11,652	101.2	10,690	100.2	305	96.5	657	124.0
27(2015)	11,997	103.0	10,633	99.5	335	109.8	1,029	156.6

図 I - 1 来広観光客数の推移



(4) 居住地別来広観光客

来広観光客は関東・近畿で5割強

平成 27 年の来広観光客を居住地別に見ると、北海道、関東、中部、北陸の割合が増加し、東北、近畿、山陰、山陽、四国、九州・沖縄の割合は減少している。(表 I-2)

表 I-2 居住地別来広観光客の推移(外国人観光客を除く)

単位: %

年	北海道	東 北	関 東	中 部	北 陸	近 畿	山 陰	山 陽	四 国	九州・ 沖縄	計
23	1.6	1.9	31.6	16.8	3.0	20.2	1.4	7.7	5.2	10.6	100.0
24	1.2	2.6	38.0	13.9	2.8	20.5	1.2	6.1	4.4	9.3	100.0
25	4.0	3.5	37.0	15.5	2.8	19.0	0.8	4.7	3.6	9.1	100.0
26	1.9	3.5	32.0	13.6	2.7	22.3	1.5	6.8	4.3	11.4	100.0
27	2.1	3.2	33.6	16.2	2.8	19.5	1.2	6.5	3.9	11.0	100.0

資料: 観光政策部推計

(5) 来広観光客の利用交通機関

利用交通機関はJRが5割強

平成 27 年の来広観光客の広島への利用交通機関は、JR(鉄道)の利用が多く、次いで自家用車となっている。(表 I-3)

表 I-3 来広観光客の広島への利用交通機関の推移(外国人観光客を除く)

単位: %

年	JR(鉄道)	自家用車	貸切バス	航空機	船舶	路線バス	その他	計
23	45.1	28.7	7.4	10.2	0.8	4.8	3.0	100.0
24	50.9	22.8	6.3	11.6	0.9	4.7	2.8	100.0
25	48.1	22.9	6.9	13.8	0.8	4.8	2.7	100.0
26	51.2	24.2	4.7	11.3	1.0	5.0	2.6	100.0
27	50.6	23.6	5.2	11.9	0.7	5.6	2.4	100.0

資料: 観光政策部推計

(6) 宿泊率と日帰り観光客の滞在時間

宿泊する人は4割強

本市での宿泊率は、平成 27 年は 40.2%と前年比 1.0%の増となった。

また、本市に宿泊しない日帰り観光客の市内滞在時間は、5時間以内が 41.7%から 39.9%へと減少、5～10時間が 49.7%から 50.2%へと増加、10時間以上が 8.6%から 9.9%へと増加している。(表 I-4, 表 I-5)

表 I-4 来広観光客の宿泊状況

単位: 千人, %

項 目	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
入込観光客数 (A)	10,673	10,873	11,513	11,652	11,997
宿泊客数 (B)	3,638	4,103	4,518	4,573	4,825
宿泊率 (B/A)	34.1	37.7	39.2	39.2	40.2

(注) 広島市の宿泊客数は表 I-7による。

資料: 観光政策部推計

表 I-5 日帰り観光客の市内での滞在時間(平成 27 年)

単位: %

時 間	5 時間以内	5～10 時間	10 時間以上
割 合	39.9 (41.7)	50.2 (49.7)	9.9 (8.6)

(注) () 内は前年(平成 26 年)の数字である。資料: 広島市来訪観光客アンケート調査結果

(7) 観光消費額

平成 27 年の来広観光客の市内での消費額は、対前年比 6.7%増の約 2,167 億円と推計され、1 人当たりの平均消費額は、対前年比 3.6%増の 18,060 円となった。(表 I－6)

表 I－6 来広観光客の市内での消費額

区 分	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
観光消費額(億円)	1,508 (59)	1,718 (74)	2,011 (116)	2,031 (146)	2,167 (235)
1 人あたり消費額 (円)	14,130 (21,320)	15,800 (20,450)	17,460 (21,840)	17,430 (22,220)	18,060 (22,870)

(注) () 内は外国人観光客の数字である。

資料：観光政策部推計

2 宿泊施設の状況

(1) 宿泊施設数

平成 27 年の宿泊施設数は 160 軒、総定員数は 20,337 人となっており、定員数の割合では、ホテルが 83.7%を占めている。(表 I-7)

(2) 宿泊数及び定員稼働率

平成 27 年の宿泊客数は約 482 万 5 千人（対前年約 25 万 2 千人増）となった。(表 I-7)

また、定員数に対する宿泊客数、いわゆる定員稼働率は、施設全体では 67.3%となっており、施設別の定員稼働率は、ホテルは 69.9%、旅館は 32.5%、簡易宿所は 51.7%であった。(表 I-8)

月別については、施設全体でみると平成 27 年は 8 月、10 月、11 月の順で高い定員稼働率となっている。また、例年同様、1 月が一番低い定員稼働率となっている。(表 I-8)

表 I-7 宿泊施設及び宿泊客数の推移

区 分		平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	構成比
ホ テ ル	施設数（軒）	80	93	94	94	93	58.1
	客室数（室）	10,123	10,723	10,872	10,690	11,114	88.1
	定員数（人）	14,878	16,442	16,783	17,284	17,020	83.7
	宿泊客数（人）	3,309,842	3,796,868	4,162,657	4,207,121	4,342,019	90.0
旅 館	施設数（軒）	74	60	57	53	53	33.1
	客室数（室）	1,226	1,091	967	800	781	6.2
	定員数（人）	2,792	2,505	2,207	1,978	2,044	10.0
	宿泊客数（人）	294,611	299,433	270,509	236,901	242,739	5.0
簡易宿所	施設数（軒）	10	9	12	13	14	8.8
	客室数（室）	91	87	296	709	722	5.7
	定員数（人）	377	362	573	971	1,273	6.3
	宿泊客数（人）	33,752	6,836	84,363	128,688	240,292	5.0
合 計	施設数（軒）	164	162	163	160	160	100.0
	客室数（室）	11,440	11,901	12,135	12,199	12,617	100.0
	定員数（人）	18,047	19,309	19,563	20,233	20,337	100.0
	宿泊客数（人）	3,638,205	4,103,137	4,517,529	4,572,710	4,825,050	100.0

資料：観光政策部（宿泊客数は推計）

(注) ホテルとは、政府登録国際観光ホテル、広島シティホテル協会加盟ホテル及び営業許可登録がホテルであるもの等のうち、ホテルに属したほうが適切であると判断した宿泊施設である。旅館とは、日観連、市観連、広島市ホテル旅館組合加盟宿泊施設のうち、上記ホテルに属さない宿泊施設である。簡易宿所とは、民宿やペンションなど、旅館業法における簡易宿所営業を行う宿泊施設のうち、上記ホテル・旅館に属さない宿泊施設である。(平成 24 年までは、平成 24 年 3 月末に閉館したユース・ホステルを含み、平成 25 年からは大型の簡易宿所施設を含む。)

表 I-8 宿泊施設別、月別定員稼働率（平成 27 年）

単位：%

区 分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年平均
ホ テ ル	53.2	60.0	70.1	70.4	73.4	64.4	69.3	85.5	74.9	76.9	75.3	64.6	69.9
旅 館	19.1	20.9	33.4	31.3	42.3	29.6	28.0	43.2	35.1	39.4	41.8	25.4	32.5
簡易宿所	32.2	44.4	57.1	52.0	54.8	47.4	48.4	72.2	57.7	56.9	54.8	42.1	51.7
全 体	50.8	57.4	67.7	67.7	71.2	62.0	66.4	82.8	72.2	74.3	72.8	61.8	67.3

3 観光施設等への入館者数

(1) 総括

平成 27 年の主要観光施設への入館者数は、広島平和記念資料館をはじめ 12 施設で前年を上回った。

(表 I - 9, I - 10)

また、スポーツ観戦入場者数は、プロ野球公式戦、J リーグ公式戦ともに前年を上回った。

(表 I - 11)

表 I - 9 主要観光施設への入館者数の推移

単位：人，％

	広島平和記念資料館		追悼平和祈念館		広島城		縮景園		ひろしま美術館	
年	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
23	1,208,649	87.9	189,965	85.7	199,942	95.8	164,817	90.9	149,473	120.0
24	1,262,391	104.4	196,483	103.4	210,037	105.0	195,334	118.5	149,730	100.2
25	1,372,153	108.7	214,027	108.9	223,658	106.5	248,107	127.0	150,280	100.4
26	1,325,530	96.6	241,106	112.7	246,112	110.0	210,086	84.7	168,223	111.9
27	1,468,956	110.8	308,788	128.1	296,422	120.4	235,432	112.1	129,688	77.1

	現代美術館		広島県立美術館		植物公園		安佐動物公園		こども文化科学館	
年	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
23	141,564	136.9	203,245	80.8	199,637	94.4	474,253	91.7	444,642	94.8
24	140,067	98.9	308,021	151.6	209,880	105.1	462,171	97.5	483,562	108.8
25	120,468	86.0	332,715	108.0	198,582	94.6	489,253	105.9	568,508	117.6
26	117,056	97.2	262,569	78.9	207,820	104.7	509,211	104.1	512,934	90.2
27	106,137	90.7	291,028	110.8	222,768	107.2	521,466	102.4	512,750	100.0

	郷土資料館		ガラスの里		広島市森林公園		江波山気象館		花みどり公園	
年	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
23	26,090	92.7	45,843	96.5	166,673	94.9	62,156	107.0	85,870	99.6
24	29,166	111.8	52,541	114.6	166,859	100.1	52,588	84.6	75,680	88.1
25	24,081	82.6	69,984	133.2	163,650	98.1	49,173	93.5	71,290	94.2
26	34,097	141.6	76,052	108.7	170,951	104.5	61,070	124.2	69,140	97.0
27	32,270	94.6	71,355	93.8	169,973	99.4	59,692	97.7	81,870	118.4

	交通科学館		頼山陽史跡資料館		マリーナホップ		湯来ロッジ		クアハウス湯の山	
年	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
23	209,164	101.2	10,383	107.2	1,885,090	108.0	131,848	88.8	55,313	92.4
24	230,310	110.1	9,898	95.3	1,864,090	98.9	165,769	125.7	58,301	105.4
25	195,852	85.0	9,406	95.0	2,171,594	116.5	162,566	98.1	59,965	102.9
26	197,902	101.0	7,553	80.3	2,193,912	101.0	149,123	91.7	63,340	105.6
27	210,965	106.6	10,796	142.9	2,273,801	103.6	155,503	104.3	63,150	99.7

表 I-10 主要観光施設の月別入館者数（平成 27 年）

単位：人

月	広島平和 記念資料館	追悼平和 祈念館	広島城	縮景園	ひろしま 美術館	現代 美術館	広島県立 美術館
1	47,711	11,706	17,153	9,044	7,195	7,470	9,191
2	49,474	12,907	15,209	18,251	7,776	8,454	10,590
3	97,229	20,235	27,955	36,091	9,943	7,689	13,554
4	113,689	24,342	22,364	24,520	9,375	6,576	10,805
5	173,674	33,149	32,826	21,084	19,565	9,544	20,259
6	104,701	25,283	17,216	12,378	3,358	2,482	7,000
7	105,366	25,314	21,439	13,218	9,787	4,550	32,469
8	224,832	49,109	37,545	15,006	16,327	14,200	93,454
9	143,464	28,199	31,077	19,189	8,288	14,617	43,414
10	178,461	35,050	30,119	20,947	7,929	6,821	29,513
11	155,531	28,170	27,838	34,270	19,744	16,159	9,558
12	74,824	15,324	15,681	11,434	10,401	7,575	11,221
合計	1,468,956	308,788	296,422	235,432	129,688	106,137	291,028

月	植物公園	安佐 動物公園	こども 文化科学館	郷土 資料館	ガラスの里	広島市 森林公園	江波山 気象館
1	3,483	20,136	29,559	896	3,641	5,249	2,494
2	6,522	18,767	29,569	1,452	4,070	5,653	8,675
3	20,650	54,647	37,003	838	5,473	13,819	4,630
4	29,002	50,891	33,678	738	4,180	17,577	4,466
5	30,854	80,090	42,993	973	10,893	23,889	5,228
6	9,366	29,391	42,184	1,071	3,992	11,021	2,715
7	15,000	19,185	64,789	4,878	6,573	12,693	3,662
8	20,816	53,207	71,040	6,384	13,104	18,955	8,534
9	29,512	67,310	35,948	2,508	7,472	18,360	7,053
10	23,455	69,541	60,471	3,013	4,366	21,820	6,638
11	14,159	40,501	37,339	8,430	5,192	15,175	4,357
12	19,949	17,800	28,177	1,089	2,399	5,762	1,240
合計	222,768	521,466	512,750	32,270	71,355	169,973	59,692

月	花みどり 公園	交科学館	頼山陽 史跡資料館	マリーナ ホップ	湯来 ロッジ	クアハウス 湯の山
1	3,180	13,166	598	184,290	12,752	3,892
2	4,160	12,520	1,007	154,895	11,321	3,322
3	6,770	21,201	1,450	203,459	12,554	4,179
4	13,240	22,456	0	190,900	12,230	4,318
5	11,620	23,709	1,005	231,483	13,294	6,133
6	5,310	9,845	703	167,470	11,033	4,183
7	4,670	15,265	942	189,184	12,270	8,035
8	4,690	27,657	1,460	191,832	16,228	11,424
9	6,740	18,318	883	189,422	13,078	5,739
10	7,780	17,869	687	195,444	13,499	4,562
11	8,210	19,446	1,286	203,632	16,305	3,817
12	5,500	9,513	775	171,770	10,939	3,546
合計	81,870	210,965	10,796	2,273,801	155,503	63,150

表 I-11 スポーツ観戦入場者数の推移

単位：数、人、位

年	プロ野球公式戦 (広島市民球場)			Jリーグ公式戦 (広島ビッグアチ・広島スタジアム)		
	試合数	入場者数	公式戦順位	試合数	入場者数	公式戦順位
23	69	1,543,416	5	17	229,846	7
24	68	1,530,703	4	20	325,028	1
25	70	1,542,979	3	21	302,674	1
26	68	1,851,981	3	23	297,688	8
27	67	2,041,951	4	21	332,223	1

資料：株式会社広島東洋カープ、株式会社サンフレッチェ広島

(2) 広島平和記念資料館の入館者

平成 27 年の広島平和記念資料館の月別入館状況は、平和記念式典のある 8 月 (224,832 人)、行楽・修学旅行シーズンの 10 月 (178,461 人)、大型連休のある 5 月 (173,674 人) が特に多くなっている。

また、大人と小人の入館者数の多い月は、大人では 8 月、9 月、10 月の順となっているが、小人では 10 月、5 月、8 月の順となっている。(表 I-12)

表 I-12 広島平和記念資料館月別入館者数 (平成 27 年)

単位：人

月	大人	小人		合計		前年合計	前年比
			うち修学旅行等団体		うち外国人		
1	40,125	7,586	3,041	47,711	12,251	52,835	90%
2	43,105	6,369	3,798	49,474	10,115	49,768	99%
3	82,988	14,241	5,098	97,229	19,590	103,250	94%
4	92,663	21,026	14,696	113,689	44,053	106,614	107%
5	97,262	76,412	68,305	173,674	25,165	171,068	102%
6	61,367	43,334	40,026	104,701	19,267	98,965	106%
7	78,225	27,141	16,063	105,366	39,263	90,213	117%
8	164,861	59,971	19,436	224,832	54,897	183,809	122%
9	109,589	33,875	25,312	143,464	24,756	110,195	130%
10	100,984	77,477	72,413	178,461	30,080	152,741	117%
11	100,506	55,025	50,935	155,531	23,232	141,272	110%
12	54,104	20,720	15,576	74,824	18,471	64,800	115%
計	1,025,779	443,177	334,699	1,468,956	321,140	1,325,530	111%

資料：広島平和記念資料館